

本との出会いをつなぐ 町立図書館



問 町立図書館 ☎286-3405

たくさんの本と出会える図書館。多くのみなさんにとって最も親しみがある公共施設の1つではないでしょうか。

読書の秋。新型コロナウイルス感染症の影響が続き、自宅で過ごす時間が増えている今だからこそ知ってほしい図書館の「魅力」や「活用方法」をあらためて紹介します。

広報 ふちゅう 10

目次

- 02 本との出会いをつなぐ
町立図書館
- 05 町からのお知らせ
住民税にかかる年金特別徴収/
ふちゅう～にむちゅう～スタンプラ
リー参加店募集！ ほか
- 08 まちのわだい
- 09 ふちゅう子育て応援イクフレ
- 11 暮らしのガイド
お知らせ／健康／講座・学習／募
集／イベント／スポーツ／相談
- 17 図書館だより／消費生活相談
- 18 府中町消防署からのお知らせ/
正しいごみ出しにご協力を
- 19 今月のカレンダー
休日当番医、施設の休館日など
- 20 グルメ特集 広域おとりよせ

町からのお知らせ

本紙に掲載している行事等は新型コロナウイルス感染症の感染リスク低減のため、手指消毒の徹底など基本的な対策を行ったうえで、実施します。参加される人は、マスク・フェイスシールドの着用などご協力をお願いします。
※状況に応じて、内容の変更や開催を中止する場合があります。

今月号の表紙



幼稚園帰りにお母さんと図書館に立ち寄り、お気に入りの本を手取る様子を撮影しました。
※撮影のため、マスクを外してもらいました。

知って
ビックリ!!

図書館にまつわる数字

※令和2年3月31日現在。

- 蔵書数 10万冊 (102,462冊)
- 貸出件数 年間26万件 (264,914件)
※図書・CDなどを全て含む。
- 年間予約件数 年間1万件 (10,751件)
- 図書受け入れ件数 年間4千冊 (4,007冊)

本との出会いをつなぐ人たち



町立図書館は、多くのボランティアのみなさんに支えられています。子どもに本の読み聞かせをしてくれる人、読書会を開催してくれる人、障がいがある人のために音訳してくれる人、布絵本を制作してくれる人など、活動はさまざまですが、それぞれが本との出会いをつなぐ大切な役割を担っています。

新たな本との出会いの場「おはなし会」の魅力

そんな中でも、図書館の大きな特長は、読み聞かせボラ



感染症対策として、図書館前ガレリアスペースで開催している「図書館のおはなし会」



ンティアグループのみなさんの存在です。町内にはたくさん読み聞かせボランティアグループがあり、図書館のほか、小・中学校、公民館、ふれあい福祉センターなどで、読み聞かせを行っています。

図書館では、こうしたグループのみなさんとともに絵本などの読み聞かせ「おはなし会」を年間100回以上開催しています。

誰でも自由におはなしが楽しめる「おはなし会」に参加して、新たな本との出会いを楽しんでみませんか。

● 毎月のおはなし会

① 「ちいさなおはなし会」

赤ちゃん絵本を中心とした読み聞かせ

毎週金曜日午前11時30分から

② 「おはなし会」

ボランティアグループ、図書館職員による読み聞かせ
毎月第1・4(土)、第1・3(水)
午後3時から

所いずれもくすのきプラザ1階

図書館前ガレリアスペース
※感染症のまん延状況を考慮して開催しています。最新の開催状況は、図書館に電話・来館で確認してください。



絵本や紙芝居など3万冊の児童書がある「キッズコーナー」

Interview

新たな本との出会いが心を育てる

最近のお父さん、お母さんは子育てに熱心なので、きっと家庭で子どもたちに絵本を読んであげていると思います。テレビやビデオと違い、読み手となる親が聞き手となる子どもの反応を見ながら読み方を変えるなど、お互いにコミュニケーションが取れる絵本。そんな絵本を使って親子で過ごすことは、とても素敵なことだと思います。

そのうえで、他の人に読んでもらう「読み聞かせ」には、新しい本との出会い、普段、選ばないような本の魅力に気づくことができるという点に大きな魅力があります。

絵に興味を持つ子ども、物語に興味を持つ子ども、同じ絵本を読んでも、感じ方は子どもそれぞれ違います。

長く続けている中で「絵本を通じて絵に関心を持った子が、大きくなって今は絵の先生をしています」といったお話を聞くようになりました。感受性の高い時期にたくさん本に出会うことは、子どもの大きな可能性を広げるのかもしれない。ぜひ、子どもたちと一緒におはなし会に参加してみてください。お父さん、お母さんの息抜きにもなりますよ。



結成40年
読み聞かせボランティア「あじさいの会」
(代表)大和幸子さん、恵村栄子さん

昭和55年、恵村さん(写真右)が同級生の子どもの持つ5組の親子とともに活動をスタート。現在のメンバーは12名。読み聞かせに来ていた人がメンバーとして加わる形で活動が広がり、メンバーの年代は30歳代~70歳代と幅広い。「私たちもどんな絵本に出会えるか、楽しみながら活動しています」と代表の大和さん。(写真左)
※写真手元は2人からのおすすめ本「おはくちょうのそら」と「花さき山」。

読書の秋

図書館で新しい本と出会ってみませんか

図書館の利用券(カード)をつくって、本を借りてみませんか。

① 利用券(カード)をつくる



◆ つくる事が出来る人

- ① 町内に住んでいる人、または通勤・通学している人
 - ② 広島広域都市圏内に住んでいる人
- ※保護者の人が手続きすれば0歳から作れます。

◆ 手続き方法

- ① 来館で
 - 申請書に記入し、住所と名前が確認できるもの(健康保険証・運転免許証・学生証など)と一緒に受付カウンターへ。(その場で発行します)
- ② 郵送で
 - 記入済み申請書・健康保険証などの写し、返信用封筒(切手貼付)を図書館へ郵送。(返信用封筒で送付します)

② 本を探す

◆ ウェブで探す

図書館蔵書検索システム(OPAC)でパソコンやスマホから読みたい本の検索・予約ができます。



◆ おすすめ図書を読む

図書館内に新刊コーナー・毎月の特集コーナーを設けています。また図書館職員が選んだおすすめ図書を広報で毎月紹介しています。(今月は17ページ)

③ 本を借りる

◆ 借りる手続き

利用券と借りる本をカウンターに出してください。※自動貸出機も便利です。

◆ 貸出冊数(増冊中!)

図書10冊、雑誌2冊、CD・DVD等2点以内。(最大14点まで)

◆ 貸出期間

15日間以内

◆ 読書プチ・マラソンにチャレンジ

図書館カウンターで配布している読書通帳に自分の目標を設定して、知識や感動を貯めてみましょう。

実施期間 令和2年10月10日(土) ~ 令和3年1月10日(日)

④ 本を返す

図書などを図書館カウンターまでお持ちください。閉館しているときは「図書館ポスト(くすのきプラザ1階)」に返却できます。また「南公民館図書室内返却ポスト」も利用できます。



● 図書館からのお願い

- ・ 図書館では、感染症拡大防止のため、次のような対策を行っています。
- ・ 消毒用アルコールの設置
- ・ 座席等の間隔確保
- ・ 書籍消毒機の設置
- ・ 来館される際は、マスク着用など感染症対策にご協力をお願いします。

楽しいおはなし会もあるよ!

第13回 図書館まつり・本のリサイクル市



町内各小中学校図書室と町立図書館の共通キャラクター「分類くん」

日時 10月24日(土) 午前10時~午後5時

場所 くすのきプラザ 1階ギャラリー

◆ 寄贈本・雑誌のリサイクル市(午前10時~)

※指定時間入場制で実施。午前中は整理券が必要です。

● 午前 1回20分ごとに20人まで※完全入れ替え制。

整理券配布日時 当日午前9時30分~

整理券の配布 1人1枚まで(小学生以上)※先着120枚。

入場 1回のみ、1人(小学生以上)10冊まで。

● 午後 自由入場※入場制限を行う場合があります。

※持ち帰り用の袋は各自用意してください。

◆ 図書館に関する展示

◆ おはなし会(午前11時~正午、午後1時30分~2時30分)

日頃、図書館で活動している読み聞かせボランティアが続々登場します。

※当日のプログラムは町ホームページをご覧ください。

【参加グループ】あじさいの会、絵本を楽しむ会、たんぽぽの会、紙芝居の会「こんぺいとう」

◆ 今回、本・雑誌の付録配布は行いません。

● リサイクルする雑誌(平成30年度以前に所蔵)

BE-PAL、dancyu、ENGLISH JOURNAL、ESSE、GOLF DIGEST、JTB時刻表、MOE、MORE、Newsweek日本版、Newton、NHKきょうの健康、NHKきょうの料理、NHKすてきにハンドメイド、NHK趣味の園芸、non・no、pen、SCREEN、Wink広島、アニメージュ、オール讀物、オレンジページ、クロワッサン、サライ、じゃらん関西・中国・四国、ダ・ヴィンチ、プレジデント、やさしい畑、レディブティック、家庭画報、月刊自家用車、月刊タウン情報ひろしま、月刊暮ワールド、剣道時代、広島アスリートマガジン、山と溪谷、週刊ダイヤモンド、週刊ベースボール、週刊朝日、週刊文春、将棋世界、小説すばる、小説新潮、世界、煎茶道、早苗、中央公論、釣り画報 中国地方版、鉄道ファン、日経PC21、日経トレンドイ、日本カメラ、白南風、婦人公論、婦人之友、文藝春秋、暮しの手帖、本 読書人の雑誌、旅の手帖、Fun Fan Fun、PLUS 1 LIVING、月刊クワコン、子供の科学、おひさま、母の友、会社四季報、図書館の学校、現代の図書館、図書館界、図書館雑誌、Grandeひろしま、楓、かぞくのじかん、tocotoco、PRESIDENT WOMAN、MOSTLY CLASSIC など